

地域社会のために

高い公共性を有する運輸業を中心に、地域社会に密着した事業を営む京阪グループにとって、今後も持続的に発展していくためには、地域社会との共生は重要な使命です。今後も京阪グループでは事業活動を通じて、地域社会に貢献できる活動を継続していきたいと考えています。

明日を担う世代のために

■ お客さま感謝イベント

京阪グループでは、地域にお住まいのお客さまに感謝の気持ちをお届けするとともに、もっと京阪グループを身近に感じていただくため、さまざまなお客さま感謝イベントを毎年開催しています。

ファミリーレールフェア

京阪電気鉄道(株)では、寝屋川車両基地を一般公開し、平成27年10月18日に、14回目となる「ファミリーレールフェア」を開催しました。

運転台・車掌台での各種操作体験など、普段はなかなか見たり触れたりすることができない電車の魅力を体感いただいたほか、電車との綱引き大会や京阪バス車両の展示など、さまざまなイベントも実施し、約13,000人のお客さまにご来場いただきました。



ファミリーレールフェア

大津線感謝祭

京阪電気鉄道(株)では、平成27年11月3日に、12回目となる「大津線感謝祭」を開催しました。

大津線の錦織車庫を一般公開し、鉄道車両や信号設備などの展示、電車の運転体験など、電車の魅力を感じていただけるよう内容を充実させ、約3,000人のお客さまにご来場いただきました。



大津線感謝祭

えいでんまつり

叡山電鉄(株)では、修学院車庫を一般公開し、平成27年10月31日に、11回目となる「えいでんまつり」を開催しました。

イベントトレイン「きらら」での入場・洗車体験や、開業90周年記念ブースでの貴重な資料の展示、車庫と主要駅を巡るスタンプラリーなどのイベントを実施し、約3,000人のお客さまにご来場いただきました。



えいでんまつり

嵐電フェスタ

京福電気鉄道(株)では、西院車庫を一般公開し、平成28年3月26日に、6回目となる「嵐電フェスタ」を開催しました。

車庫内の見学ツアーやクイズラリー、電車との綱引き大会などのイベントに加え、「嵐電」のキャラクター「福王子ひかる」「あらん」も登場し、約2,000人のお客さまをお迎えしました。



嵐電フェスタ

■ ちびっこアーティスト号

京阪電気鉄道(株)では、「京阪電車の美術館2015」をテーマに絵画を募集し、沿線の小学生以下のお子さまから3,756枚の応募がありました。一部作品については、「ちびっこアーティスト号」に展示・運転するとともに、「ちびっこアーティストギャラリー」として淀屋橋駅など6駅で展示したほか、全作品をひらかたパークのイベントホールで展示しました。



ひらかたパークでの展示の様子

■ 「こども110番の駅」への取り組み

京阪電気鉄道(株)、叡山電鉄(株)、京福電気鉄道(株)、比叡山鉄道(株)では、平成17年から関西の鉄道事業者33社局共同の取り組みとしてスタートした「こども110番の駅」を実施しています。お子さまが駅に助けを求めてきた場合に保護し、お子さまに代わって110番通報を行うなどの対応をとります。安全安心な地域づくりに貢献するとともに、お子さまにとって楽しく、フレンドリーなやさしい駅を目指すもので、今では全国172社局2,878駅(平成27年4月1日現在)に広がっています。



こども110番の駅

■ 体験学習、見学会の実施

京阪電気鉄道(株)では、地域社会から信頼される企業を目指し、平成10年度より沿線の中学校を中心に車両工場での体験学習を受け入れており、平成27年度には寝屋川市や門真市などから、計8校の受け入れを行いました。また、学校団体を対象とした見学も受け入れており、